



# あびこ・たいむず

医療法人社団聖仁会 我孫子聖仁会病院 TEL04-7181-1100

〒270-1177 千葉県我孫子市柴崎 1300 番 FAX04-7181-2255

URL <http://homepage3.nifty.com/sejinkai> E-mail [sejinkai@nifty.com](mailto:sejinkai@nifty.com)

## <平成 24 年度の始まりにあたって>

我孫子聖仁会病院  
院長 渡部 肇



まずは、常日頃弊院をご利用の患者さま方に対しまして、改めて深謝致します。職員一同、弊院の基本理念・基本方針に即して、これからも患者さま本位の医療・看護・介護を実践すべく日々精進してゆく所存です。今後とも弊院に対しまして、変わらぬご支援、ご愛顧、そしてご叱責を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

.....

院内広報委員会からの依頼で、毎年新年度の始まりの“あびこ・たいむず”には拙文を掲載させて頂いてきた。日々の管理業務や診療に忙殺され、今回も慌ただしくしたためることになったが、ご笑読頂ければ幸いである。

平成 24 年度における弊院の新規事業として特筆すべきことは、これまでの建物の南西側に増築した新館である。平成 23 年 9 月に着工したこの新館には緩和ケア病棟（20 床）が開設され、また透析用ベッドが増床（現在の 21 床から 51 床まで）となる。特に緩和ケア病棟については、我孫子市内で同病棟を有する医療機関は現時点で弊院のみである。緩和ケアとは、主のがんに罹患した患者さんの様々な苦痛を和らげる医療のことである。苦痛の中には身体的苦痛のみならず、精神的・経済的苦痛なども含まれる。（詳細については、平成 23 年 12 月発行の“あびこ・たいむず”第 20 号の中で、弊院緩和ケア内科部長の野本医師が解説されているので参照されたい。）我が国では“がん対策基本法”により、がん患者さんの在宅療養支援が重要課題のひとつに挙げられている。しかしながら、病状が悪化した際に入院できる緩和ケア病棟がなければ、がん患者さんの在宅療養も積極的に推し進めることはできない。この意味から、弊院における緩和ケア病棟の開設は、弊院の基本方針のひとつである「地域に貢献する医療の実践」に他ならない。地域に密着した緩和ケア病棟としてがん患者さんに資するべく、職員一同これからもたゆまぬ努力を続けてゆきたい。

今年（辰）は辰（龍）年であり、特に六十年に一度の黒龍の年と言われる。辰年には経済は好転し、景気も上向くとされているが、同時に大きな変革が起こる年とも言われている。特に今年（辰）は世界の主要国のリーダーが交替する年でもあり、ある意味では国際政治の新秩序や国際経済のあり方が問われ、社会における価値観が大きく変わり始める年であるかもしれない。そのような中で、我が国は昨年いくつかの大きな波に襲われた。平成 23 年 3 月 11 日に勃発した東日本大震災とそれによって惹起された福島原発事故という未曾有の複合災害、欧州に端を発したユーロ危機とそれを受けての超円高と政治の混迷、更には TPP 問題などが挙げられよう。

堺屋太一氏は近著「緊急提言—日本を救う道」の中で、東日本大震災と福島原発事故は“日本の第三の敗戦”であると述べている。幕末を第一の敗戦、太平洋戦争を第二の敗戦、そして昨年の大災害を第三の敗戦としている。“失われた二十年”から何とか立ち直ろうとした矢先の災害だった。

昨年の大震災の際、惨状を刻々と伝えるテレビ報道に日本国民は我がことのように心を痛めた。心を痛めたのは被災者に対してだけではない。飼い主を失って彷徨う痩せこけた牛の群れ、餓死した豚の映像、放射能によって汚染され無惨に刈り取られる茶畑の緑の葉にも憐みを寄せた。人は何故見ず知らずの他者の苦しみにかくも深く自らの内奥を揺さぶられ、命あるものの嘆きを感受して惻隱の情を抱くのか。

谷川俊太郎の詩『私は私』から・・・

『私は少々草です

多分多少は魚かもしれず

名前は分かりませんが 鈍く輝く鉱石でもあります

そしてもちろん 私はほとんどあなたです』

地球上の全ての人々の祖先は、およそ20万年前にアフリカで生まれている。つまり、私たちは親元を同じくする「きょうだい」であり、お互いに赤の他人ではない。「私はほとんどあなた」であり、「あなたはほとんど私」である。私たちは宇宙誕生137億年の歴史から紡ぎ出されてきた、昔からの仲間である。被災者の苦しみに寄せる共感、言わば私たち一人ひとりの内奥に潜む、意識を超えた遥か彼方で出自を共にしていた頃の仲間への懐かしい思い出が喚起したものなのだろう。谷川詩は、その「つながりの記憶」を柔らかな詩的イメージーションで我々に教えている。

私たち人間は、いつも「我と汝」という関係性の中で生かされている。「汝」という他者との関係がなければ、そもそも「我」という実体など有り得ない。哲学の言葉を借りれば、何のものにも支配されない侵すべからざる尊厳と個性を持つ自由な存在者、それが他者である。

東日本大震災の被災者や他者の苦しみに心を痛めるのは、“内なる自己としての他者”からの悲痛な呼びかけによるものであろう。この叫びや嘆きに照応して共感を寄せることは、「つながりの記憶」という究極の始源の自己、つまりは存在の根源に立ち還ることであらう。真の絆・愛とはこういうことではなかろうか。

医療の立ち位置も医の心も、元々はこの絆・愛に、つまりはスピリチャリティーに依拠したものに相違あるまい。この意味で、病める人から病気だけを抽出して人間の実存をおろそかにしがちな現代医療の立ち位置、医学教育のあり方、そしてややもすれば市場原理主義に走りかねない我が国の医療政策は、絶えず立ち止まって猛省・検証の余地があらう。私自身をも含めてだが、弊院職員は Holistic Medicine (全人的医療) を忘れることのなきようにしたい。それが、久々に谷川俊太郎詩集を紐解いてみた所以である。

# 診療だより

## 一般内科外来について

内科 大森 康史

- 最近頻繁に咳が出る。
- 階段の上り下りだけで息苦しくなる。
- 花粉症の症状が出現する。
- 最近、頭痛に悩まされている。
- 血圧、コレステロールが高い、糖が出ているなどの検診の異常。
- お腹がキリキリと痛い、またはお腹が張る。

そんな日常よく経験する身体トラブルの中に、思いがけない病気が潜んでいることも稀ではありません。外来では「よくある病気」をきちんと診断治療説明し、必要に応じてお薬の処方などをさせていただきます。

また、麻疹、風疹、肺炎球菌ワクチン、及びインフルエンザワクチンの接種を実施しております。ご希望の方は総合案内にてご予約をお取りください。

介護保険の主治医意見書、肢体不自由、呼吸機能障害の身障者手帳の申請書類をご希望の方は外来を受診してください。必要な検査を行ない、書類を作成いたします。

☆ 大森医師の外来診療日 ☆

月曜日 (AM)

火曜日 (PM)

水曜日 (AM)

土曜日 (AM)

# 部署紹介

## 地域連携室

『医療相談員』とは、病院により「医療ソーシャルワーカー」・「MSW (medical social worker)」・「ケースワーカー」など、様々な呼び名で多くの病院に勤務しています。

職務と致しましては多岐に渡っており、入院や外来で治療を必要とされる患者さまの病気により生じた不安や悩み（例えば転院・退院・入院費・在宅介護の問題など）に対して、患者様・ご家族と共に相談員と一緒に考え、解決のお手伝い（支援）をさせて頂いております。何かご心配なことがございましたら、いつでもお声を掛けてください。

### ◎ 医療相談員ってなに？

**Q1** 医療相談員は、病院で何をしているのですか？具体的な例として教えてください。

**A1** 医師と一緒に入院や退院の調整もします。また、入院費の問題を家族と一緒に解決したり、独居生活の患者様が生活困難を訴えれば、施設を紹介したりしています。

**Q2** 医療相談員として心掛けている事は何ですか？

**A2** わたしたちは、医師や看護師とは違った視点で、患者様に対し「生活者」として関わります。常に患者様の視点で医療に向き合い、一緒に考えていく姿勢を大事にしています。

**Q3** どの病院にも医療相談員はいるのですか？いる病院いない病院の違いは何でしょうか？

**A3** 病院への設置は義務付けられておりません。

- ・ 入院中や外来通院中に医師や看護師に打ち明けられない心の中の不安等をお聞きしアドバイスをいたします。
- ・ 当院では診察できない病気を診て頂ける医療機関を紹介します。
- ・ 退院後の生活への不安をできる限り解消する為に共に考えます。

上記は一例ではありますが、患者様・ご家族にとって心強い存在になることを目指しています。

地域連携室 医療相談員：堀井 伸隆  
04-7181-1100（代表）  
04-7181-2256（地域連携室直通 FAX 番号）

# 院内勉強会

昨年の3月11日の東日本大震災から1年が経ち、防災の意識をさらに高める為に  
我孫子市消防本部・予防課の隊員を招聘し勉強会を行いました。



## 緊急消防援助隊とは？

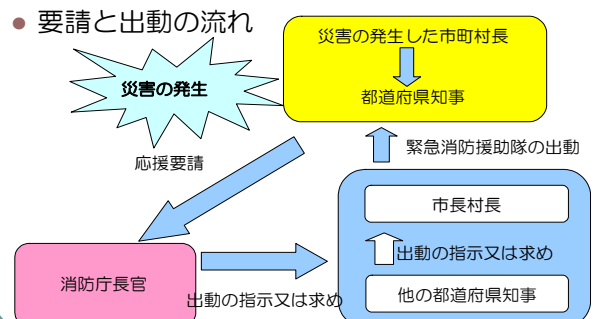
- 緊急消防援助隊は平成7年（1995年）兵庫県南部地震（阪神淡路大震災）の教訓を踏まえ、大規模災害等において被災した都道府県内の消防力では対応が困難な場合に、国家的観点から人命救助活動等を効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、平成7年6月に創設されました。  
平成15年6月に消防組織法が改正され、平成16年4月から緊急消防援助隊が法制化されるとともに、大規模・特殊災害発生時の消防庁長官の指示権が創設されました。



## 緊急消防援助隊の部隊

- 部隊登録数（全国・県・我孫子市）  
⑤ 救急部隊・・・（1,014隊・40隊・1隊）  
⑥ 特殊災害部隊・・・（278隊・15隊・0隊）  
⑦ 特殊装備部隊・・・（351隊・15隊・0隊）  
⑧ 航空部隊・・・（70隊・2隊・0隊）  
⑨ 水上部隊・・・（19隊・2隊・0隊）  
⑩ 後方支援部隊・・・（607隊・44隊・1隊）  
我孫子市消防本部登録部隊  
消火部隊1隊・救急部隊1隊・後方支援部隊1隊

## 緊急消防援助隊の動き



## 東日本大震災の活動概要

- 緊急消防援助隊の出動・活動概要
- 1 緊急消防援助隊の出動概要（消防庁報道発表）  
東日本大震災における緊急消防援助隊は、地震発生直後から、主な被災県である岩手県、宮城県及び福島県を除く全国44都道府県より各被災地に出動、消火、救助、救急活動に従事しました。  
(1) 派遣期間 平成23年3月11日（金）～  
平成23年6月6日（月）88日間  
(2) 派遣人員・隊数  
ア 総派遣人員数 28,620人・総派遣部隊数 7,577隊  
イ 延べ派遣人員 104,093人・延べ派遣部隊数 27,544隊  
ウ 最大時派遣人員 6,099人・派遣隊数 1,558隊  
(3月18日)

## 終わりに

- 緊急消防援助隊とは、県の枠を超えて、消防組織が一体となって、災害から国民の生命、身体、財産を守るため、また被害の軽減を図るため、該当する災害が発生した場合、若しくは発生する可能性が著しく高い場合に組織される全国的な消防機関の相互応援を図るための部隊です。  
日本においては、今後も地震等の災害の発生が危惧されています。  
国では東海地震や南海地震に即応するためアクションプランを定め、緊急消防援助隊の効果的な活動に向け制度強化を図っています。  
私たち消防の個々の職員も緊急消防援助隊の一端を担う者として、引き続き緊急消防援助隊の目的達成のため、取り組んでいく必要があります。

## 医療法人社団聖仁会 理念

「患者様一人一人のかけがえのない人生の支えとなれるように人にやさしい医療・看護・介護を実践します。

### 我孫子聖仁会病院基本方針

1. 安全で質の高い医療の実践
2. 患者さまの権利と尊厳を最優先にした医療の実践
3. 地域に貢献する医療の実践

### 患者さまの権利と義務

#### 患者さまの権利

私たちは「患者さまの権利」を保障し、パートナーシップを結びながら、人権を尊重する医療を実践します。

- 1 患者さまは、人として尊厳を保障される権利があります。
- 2 患者さまは、人道的にかつ平等に最善の医療を受ける権利があります。
- 3 患者さまは、プライバシーおよび秘密を守られる権利があります。
- 4 患者さまは、自分の状態および治療の内容について情報を受ける権利があります。
- 5 患者さまは、治療方針について十分な説明を受け、自己決定する権利があります。
- 6 患者さまは、待遇、治療に対する不服や退院請求を申し立てる権利があります。
- 7 患者さまは、通信、面会および行動を不適切に制限されない権利があります。

#### 患者さまの責務

- 1 患者さまは、自分の健康や病気の情報を医師へ正確に伝える義務があります。
- 2 患者さまは、自分の医療の説明を受けた時、良く分からない場合は質問するか、分からない事を伝える義務があります。
- 3 患者さまは、治療方針を守り、治療効果が上がるように努める義務があります。
- 4 患者さまは、他の患者さまの治療に支障がないように配慮する必要があります。
- 5 患者さまは、安全で快適な入院生活を送るために、病院の規則・注意を守り、互いに協力する義務があります。

#### 我孫子聖仁会病院の医療活動 (平成 24 年 1 月・2 月)

	1 月	2 月
1 日平均外来患者数	271	262
1 日平均入院患者数	130	128
月間手術件数	15	13
月間救急患者数	95	143
放射線画像検査		
一般撮影	1308	1034
CT	169	178
MRI	90	118
マンモグラフィ	212	61

#### 編集後記

2011年3月11日の東日本大震災から1年が経ち当院でも先日防災の勉強会が行われました。今後は更に防災の意識を高めて参りたいと考えます。

Y.K